

図書館だより

令和6年8月 加須市立図書館発行

第56号

特集①：すぐそこにある未来

AIの登場や世界的な人口増加、異常気象など、今後の世界を大きく変動させることがおきています。時代の変化についていけるか少し不安を感じる方もいるのではないのでしょうか？どうしたら明るい未来がやってくるのか考えてみませんか？



『AI 翻訳革命』^{すみた} 隅田 英一郎／著 朝日新聞出版

将来の役に立つと信じ英語学習に時間をかけたけど、結局使えない…という方も多いのでは？本書では「AIでの翻訳機能を使えば多くの人にとって英語学習は必要ない」と大胆な提言をしています。また、自動翻訳の成り立ちから近年の目覚ましい進化まで解説し、翻訳産業の今後を展望します。

『21世紀の新しい職業図鑑』武井 一巳／著 秀和システム

AIが人間の仕事を奪うってホント？社会のデジタル化が進んだ未来ではどんな職業が生まれるのでしょうか。本書では、ドローン操縦士や終活プランナーなど、AIが不得意な分野の仕事や、これから需要が高まると予想する職業について、4つの分野に分けて紹介しています。



『未来の自分に出会える古書店』齋藤 孝／著 文藝春秋



中2のメッシくんと高1のゴッホくん兄弟は、友人関係や進路など悩み多きお年頃。二人が、古本屋「人生堂」の店主に悩みを相談すると、店主は問題解決のヒントになりそうな本を紹介してくれます。若者が、読書を通じて自分や社会と向き合い、成長していくさまが小説仕立てで描かれています。

『そろそろタイムマシンで未来へ行けますか？』

齊田 興哉^{ともや}／著 飛鳥新社

不老不死の薬を作ったり気軽に宇宙旅行できる未来はすぐそこ！？宇宙ビジネスの専門家である著者が、映画や漫画にでてくる夢のようなテクノロジーについて、実現可能性やその理由などを、科学的根拠をもとにわかりやすく解説しています。フィクションが現実になる日を見てみたいものですね。



『サステナブル・フード革命』

アマダ・リトル／著 加藤 万里子／訳 インターシフト



気候変動や人口増加の影響で、持続的に食料が確保できるか世界的に懸念が高まっています。

本書では、3D プリンターによる食糧生産や培養肉の研究、下水から飲料水をつくる技術などの革新事例を紹介しています。食料自給率が低い我が国にとって、将来の食糧危機を防ぐヒントがあるかもしれません。



『小松左京セレクション2 未来』

小松 左京^{あずま ひろき}／著 東 浩紀^{あずま ひろき}／編 河出書房新社

AI（人工知能）の先には何があるのか？小松は、本書所収の『虚無回廊』の中で「魂」を持った AI = AE（人工実存）を登場させます。

小松は、1960年代に日本未来学会の創設に関わり、科学や世界の未来について多くの著作を残しました。「知の巨人」が描いた未来の世界に触れられる1冊です。



『データ活用で災害リスクを減らせ！』

稲田 修一／著 オーム社



近年、世界中で自然災害が多発し、その被害は甚大化しています。本書では、AI を活用した制振システムや、気象データの解析などの最先端技術を紹介。また、住民への情報提供やタイムラインの作成など、ソフトとハード両面から、災害に関するデータ活用の方法を提示します。次の世代の人々が安心して暮らせる方法を考えてみませんか。

『大学は何処へ』吉見 俊哉／著 岩波書店

日本の大学を取り巻く状況は、グローバル化や国際的な評価の低下、コロナ禍での急激なオンライン化などにより急速に変化しています。

本書では、学事暦やキャンパスのあり方、多様な背景をもつ学生の確保などの観点から、未来の大学の進むべき方向性を提言しています。



☆☆☆こちらどうぞ☆☆☆

『地図は語る』

ジェームズ・チェシャー、オリバー・ウバルティ／著 梅田 智世、山北 めぐみ／訳 日経ナショナルジオグラフィック

『まちの未来を描く！自治体のSDGs』高木 超^{こすも}／著 学陽書房

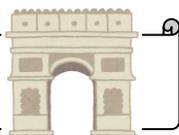
『捨てない未来』枝元 なほみ／著 朝日新聞出版

『デジタルで変わる子どもたち』バトラー後藤裕子／著 筑摩書房

『超加速経済アフリカ』椿 進／著 東洋経済新報社

『2040年の未来予測』成毛 眞^{なるけ まこと}／著 日経BP

特集②：フランス



7月から9月にかけて、フランス・パリを中心に、オリンピック、パラリンピックが開かれます。そこで、熱戦の舞台となるフランスに関する図書を紹介します。

「ヴェルサイユ宮殿」 ジャン＝フランソワ・ソルノン／著 土居 佳代子／訳 原書房 ☆宮殿にまつわる39の伝説について解き明かします。	「フランスの歴史を知るための50章」 中野 隆生・加藤 玄 ^{まこと} ／編著 明石書店 ☆古代から現代まで、フランスの歴史を学べる入門書。	「フランス伝統菓子図鑑」 山本 ゆりこ／著 誠文堂新光社 ☆エクレールやクレーム・ブリュレなど132種類の伝統菓子を紹介しています。
「フランスの街の夜」 遠藤 周作／著 河出書房新社 ☆フランス留学時代の思い出を書いた表題作をはじめとする初期エッセイ集です。	「もっと知りたいキュビズム」 松井 裕美／著 東京美術 ☆20世紀初頭、ピカソらによって始まった芸術運動について解説しています。	「ヴェルサイユの宮廷生活」 ダリア・ガラテリア／著 ダコスタ吉村花子／訳 原書房 ☆国王をも縛る、奇怪な宮廷作法とは？

こちらも
どうぞ

「現代フランス哲学」渡名喜 庸哲^{よなき ようてつ}／著 筑摩書房

「フランス文学を旅する60章」野崎 歓／編著 明石書店

「伝説の家政婦志麻さんがうちに来た！」タサン 志麻／著 世界文化社



図書館カレンダー



8月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5 ▲	6 △	7	8	9	10
11	12	13 ×	14	15	16	17
18	19 ▲	20 △	21	22	23	24
25	26 ▲	27 △	28	29	30	31

9月

日	月	火	水	木	金	土
1	2 ×	3 ×	4	5	6	7
8	9 ▲	10 △	11	12	13	14
15	16	17 ×	18	19	20	21
22	23	24 ×	25	26	27	28
29	30 ×					

10月

日	月	火	水	木	金	土
		1 ×	2	3	4	5
6	7 ▲	8 △	9	10	11	12
13	14	15 ×	16	17	18	19
20	21 ▲	22 △	23	24	25	26
27	28 ▲	29 △	30	31 ×		

×…全館休館日 △…加須図書館休館日 ▲…騎西・北川辺・おおとね図書館休館日

*開館時間 加須図書館…9:30～20:00 騎西・北川辺・おおとね図書館…9:30～18:00

バナー広告・レシート広告・雑誌スポンサーの募集について

加須市立図書館では、新たな財源を確保し市民サービスの向上・地域経済の活性化を図るため、以下の有料広告事業を実施しています。

- バナー広告…図書館ウェブサイトのトップページに広告を掲載
- レシート広告…図書館で資料を貸し出しする際に発行する「貸出票」に広告を掲載
- 雑誌スポンサー…購入代金を負担していただいた雑誌の最新号カバーの表にスポンサー名、裏面に広告を掲載

詳しくは図書館ウェブサイトをご覧ください。加須図書館までお問い合わせください。

広報かぞ「今月の推しホン」コーナーをぜひご覧ください

毎月、市で発行している「広報かぞ」内の「今月の推しホン」コーナーでは、図書館職員が選んだ図書を、一般書と児童書それぞれ1冊ずつ紹介しています。

紹介した本は、いずれも図書館で所蔵しています。表示されている二次元コードから加須市立図書館のウェブサイトへアクセスしご予約ください。

【お問い合わせ】

- 加須図書館
中央2-4-17 電話：0480-61-8200
- 騎西図書館
根古屋633-10 電話：0480-73-3178
- 北川辺図書館
麦倉1473-1 電話：0280-62-4400
- 童謡のふる里おおとね図書館
琴寄597-1 電話：0480-78-2211

☆図書館Webサイト



<https://www.library.kazo.saitama.jp/>